<u></u>	<u>早上業局</u> 等	等專門学校	開講年度	令和04年度 (2	2022年度)		業科目	英語C	
斗目基	礎情報								
4目番号	1	0031			科目区分		一般/必		
受業形態	Ř.	講義			単位の種別と単位	位数	履修単位	: 2	
開設学科	1	建築学科			対象学年		2		
開設期		通年			週時間数		2		
教科書/	<b>教材</b>	総合英語	Evergreen, Evergok, Evergreen Esse	reen English Grar	nmar 27 Lesson (いずわまいいす	s, Ever	green En	glish Grammar 27 Lessons	
 旦当教員	 [	安里 陽子			(01941001019	<b>ルロ</b>	<i>'</i>		
到達目	 標	1							
<ul><li>②語彙を</li><li>③基礎的</li><li>④基礎的</li></ul>	の知識を深増やす。 対な英文を読 な英文を書 アイプロマ		る。 C)						
レーブ	リック								
			理想的な到達レ	標準的な到達レベルの目安			未到達レベルの目安		
平価項目	11		各回の文法事項を	各回の文法事項を理解している。	をおおせ	ね正確に	各回の文法事項を正確に理解していない。		
平価項目	12		各回の語彙を正確	各回の語彙をおおむね正確に理解		確に理解	各回の語彙を正確に理解していた		
					している。 各回の英文をおおむね正確に読解		い。   各回の英文を正確に読解できない		
平価項目	13)							0	
平価項目	4		各回の英文を正例  きる。	確に書くことがで	各回の英文をおることができる。	おむねII 	:確に書く	各回の英文を正確に書くことがで   きない。	
学科の	到達目標	項目との関	 係						
2育方									
学業の進	₿め方・方法	レーサポス	の教度教員に哲問す	. 啊、 てん つけ未に	聞りここ。 古以未 紹レ完美に奴从ス		三時間。「	すること。指示された予習は必ず行 行い、理解できていない点は後回し 英語力がついた」と実感できるよう	
注意点 受業の	属性・履	積極性を 予習・復書を持参。わから	持って授業に参加し習を大切にしてくだすること。 積極的にないことは早めに教	<u>)てほしい。</u> ざい。授業前に必 授業に参加してく	ず教科書本文を読 ださい。授業後は さい。進度は、学	み、設間 、習った 習者の理	問に答えて こ表現をよ	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょうじて変動する場合があります。	
主意点 受 <b>業</b> の 』アク:	属性・ <u>履</u> ティブラー:	積極性を 予習・復書を持参。わから	持って授業に参加し 習を大切にしてくだ すること。積極的に	<u>)てほしい。</u> ざい。授業前に必 授業に参加してく	ず教科書本文を読 ださい。授業後は	み、設間 、習った 習者の理	問に答えて こ表現をよ	おきましょう。毎回の授業に必ず辞 く復習して使えるようにしましょう	
主意点 受 <b>業</b> の 』アク:	属性・履 ティブラー:	積極性を 予習・復 書を持参 。わから 修上の区分 ニング	持って授業に参加し 習を大切にしてくだ すること。積極的に ないことは早めに教	<u>)てほしい。</u> ざい。授業前に必 授業に参加してく	ず教科書本文を読 ださい。授業後は さい。進度は、学	み、設問 、習った 習者の理	明に答えて 主表現をよ 理解度に応	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう じて変動する場合があります。	
注意点 受 <b>業</b> の ] アク:	属性・履 ティブラー:	積極性を 予習・復 書を持参 。わから 修上の区分 ニング	持って授業に参加し習を大切にしてくだすること。積極的にないことは早めに教	・てほしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してく 改員に質問してくだ	ず教科書本文を読 ださい。授業後は さい。進度は、学	み、設問、習った習者の理	明に答えて こ表現をよ 理解度に応	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょうじて変動する場合があります。  □ 実務経験のある教員による授	
E意点 受業の ] アク:	属性・履 ティブラー:	積極性を 予習・復 書を持参 。わから 修上の区分 ニング 週 1週	持って授業に参加し 習を大切にしてくだ すること。積極的に ないことは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1) (A	でほしい。 できい。授業前に必 授業に参加してくだ 対員に質問してくだ	ず教科書本文を読 ださい。授業後は さい。進度は、学	み、設計、習った習者の理	別に答えて こ表現をよ 理解度に応 の到達目様 語法・構り	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう じて変動する場合があります。 実務経験のある教員による授業 実務経験のある教員による授業	
E意点 受業の ] アク:	属性・履 ティブラー:	積極性を 予習・復 書を持参。 わから 修上の区分 ニング 週 1週 2週	持って授業に参加し 習を大切にしてくだ すること。積極的に ないことは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1) (A	でほしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してくだ 対員に質問してくだ A L のレベルB)	ず教科書本文を読 ださい。授業後は さい。進度は、学	み、設門、習った習った習者の理解を表現である。 文法・文法・	別に答えて こ表現をよ 理解度に応 の到達目標 語法・構図	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう じて変動する場合があります。 実務経験のある教員による授 を習得し、英作文能力を高める で習得し、英作文能力を高める	
注意点 受 <b>業</b> の ] アク:	属性・履 ティブラー:	積極性を 予習・復 書を持参ら 。わから 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週	持って授業に参加し 習を大切にしてくだ すること。積極的に ないことは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1) (A 関係詞(2) (A	でほしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してくだ 対員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB)	ず教科書本文を読 ださい。授業後は さい。進度は、学	み、設限、習った習者の理	別に答えて こ表現をよれ 理解度に応 の到達目標 語法・構え 語法・構え	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 さで変動する場合があります。 実務経験のある教員による授業 でを習得し、英作文能力を高める でを習得し、英作文能力を高める でを習得し、英作文能力を高める でを習得し、英作文能力を高める	
E意点 受業の ] アク:	属性・履 ティブラー:	積極性を 予習・復 書を持参ら。 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週	持って授業に参加し 習を大切にしてくだ すること。積極的に ないことは早めに教 ☑ ICT 利用 授業内容 関係詞(1) (A 関係詞(2) (A 関係詞(3) (A	でほしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してくだ 対員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB)	ず教科書本文を読 ださい。授業後は さい。進度は、学	み、設門の 対	明に答えてよ こ表現をに応 の到達目標 語法・構え 語法・構え	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 じて変動する場合があります。 実務経験のある教員による授 実務経験のある教員による授 を習得し、英作文能力を高める を習得し、英作文能力を高める を習得し、英作文能力を高める で習得し、英作文能力を高める で習得し、英作文能力を高める	
注意点 受 <b>業</b> の ] アク:	属性・履 ティブラー: 画	積極性を 予習・復 書を持参ら。 修上の区分 こング 週 1週 2週 3週 4週 5週	持って授業に参加し習を大切にしてくだすること。積極的にないことは早めに教図 ICT 利用 関係詞(1)(A関係詞(3)(A 関係詞(3)(A 関係詞(4)(A 関係詞(4)(A 関係詞(4)(A 関係詞(4)(A 仮定法(1)(A 反	でほしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB)	ず教科書本文を読 ださい。授業後は さい。進度は、学	み、設計では、図では、図では、図では、図では、 文法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	別に答えてよるに表現を応じまれている。 の到達目様では、構造には、構造には、構造には、は、構造には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう じて変動する場合があります。    実務経験のある教員による授    を習得し、英作文能力を高める   を習得し、英作文能力を高める   を習得し、英作文能力を高める   を習得し、英作文能力を高める   を習得し、英作文能力を高める   で習得し、英作文能力を高める	
注意点 受 <b>業</b> の ] アク:	属性・履 ティブラー: 画	積極性を 予習・復 書をわから 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	持って授業に参加し 習を大切にしてくだ すること。積極的に ないことは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1) (A 関係詞(2) (A 関係詞(3) (A 関係詞(1) (A の定法(1) (A	でほしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してくだ 対員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB)	ず教科書本文を読 ださい。授業後は さい。進度は、学	み、設計 習者の理 道ごと・ 文法・ 文法・ 文法・	別に答えてより、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 く復習して使えるようにしましょう。 じて変動する場合があります。 ま務経験のある教員による授い。 を習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高める	
E意点 受業の ] アク:	属性・履 ティブラー: 画	積極性を 予習・復 書をわから 修上の区分 こング 週 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	持って授業に参加し 習を大切にしてくだすること。積極的にないことは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1) (A 関係詞(2) (A 関係詞(3) (A Plus 関係詞 (A 仮定法(1) (A 仮定法(2) (A	でほしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後は ださい。進度は、学	み、設計 習者の理 文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	明に表現を応いている。 のでは、一般では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 で変動する場合があります。    実務経験のある教員による授業を習得し、英作文能力を高めるなとで習得し、英作文能力を高めるなとで習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高める	
注意点 受業の 3 アクラ 受業計	属性・履 ティブラー: 画	積極性を 予習・復 書をわから 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	持って授業に参加し習を大切にしてくだすること。積極的にないことは早めに教図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1)(A) 関係詞(2)(A) 関係詞(3)(A) 仮定法(1)(A) 仮定法(1)(A) 仮定法(2)(A) 中間試験中間試験問題解説・	でほしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後はさい。進度は、学 図 遠隔授業対応	み、設計では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象	別にできます。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 とで変動する場合があります。  「実務経験のある教員による授業を習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高める	
注意点 受業の 3 アクラ 受業計	属性・履 ティブラー: 画	積極性を 予習・復 書をわから 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	持って授業に参加し習を大切にしてくだすること。積極的にないことは早めに教図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1)(A 関係詞(3)(A 関係詞(3)(A 伊lus 関係詞(4)(A 仮定法(1)(A 仮定法(2)(A 中間試験中間試験問題解説・時制の一致と話法	でほしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後はさい。進度は、学 図 遠隔授業対応	み、設計の理者の理点を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	別に表現をになっては、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こので	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 にして変動する場合があります。  「実務経験のある教員による授業を習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高める	
注意点 受業の 3 アクラ 受業計	属性・履 ティブラー: 画	積極性を 予習・復 書をかから 修上の区分 こング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	持って授業に参加し 習を大切にしてくだすること。積極的にないことは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1)(A 関係詞(2)(A 関係詞(3)(A した法(1)(A 仮定法(1)(A 仮定法(1)(A した法(2)(A 中間試験 中間試験問題解説・ 時制の一致と話法 疑問詞と疑問文	でほしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) (A LのレベルB) (A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後はさい。進度は、学 図 遠隔授業対応	み、習者の理学を対象を表現である。 のでは、できないでは、できないできます。 のでは、できません。 のでは、で	別に表現をになってよるに、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 とで変動する場合があります。    実務経験のある教員による授業を習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなる。	
注意点 受業の 3 アクラ 受業計	属性・履 ティブラー: 画	積極性を 予習・後 ・ 7 で ・ 8 週 ・ 7 週 ・ 8 週 ・ 7 週 ・ 8 週 ・ 9 週 ・ 1 0 週 ・ 1 1 1 0 <del>1 1 </del>	持って授業に参加し 習を大切にしてくだすること。積極的にないことは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1)(A 関係詞(2)(A 関係詞(3)(A 使定法(1)(A 仮定法(1)(A 使定法(2)(A 中間試験 中間試験問題解説・時制の一致と話法 疑問詞と疑問文 否定(1)(A L	ではしい。 でさい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) C (A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後はさい。進度は、学 図 遠隔授業対応	み、習者の理論を対象を表現では、対象を表現すが、対象を表現では、対象を表現では、対象を表現では、対象を表現では、対象を表現では、対象を表現では、対象を表現では、対象を表現する。	別語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょうにで変動する場合があります。  □ 実務経験のある教員による授  を習得し、英作文能力を高める	
E意点 受業の I アク! 受業計	属性・履 ティブラー: 画 1stQ	積極性を 予習を ・ 7 で ・ 8 週 ・ 7 週 ・ 8 週 ・ 7 週 ・ 8 週 ・ 9 週 ・ 1 0 週 ・ 1 1 週 ・ 1 1 1 週 ・ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	持って授業に参加し 習を大切にしてくだすること。積極的に ないことは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1) (A 関係詞(2) (A 関係詞(3) (A 関係詞(3) (A の定法(1) (A 仮定法(1) (A の定法(2) (A 中間試験問題解説・ 時制の一致と話法 疑問詞と疑問文 否定(1) (AL 否定(2) (AL	ではしい。 でさい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) C (A LのレベルB) (A LのレベルB) (A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後は ださい。進度は、学 図 遠隔授業対応	み、習者の可能を対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、	の語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 「大変動する場合があります。」 「実務経験のある教員による授」でと習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高める	
E意点 受業の I アク! 受業計	属性・履 ティブラー: 画	積極性を 予書をかか 多書。わか区分 こング 週 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	持って授業に参加し 習を大切にしてくだすること。積極的に ないことは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1)(A 関係詞(2)(A 関係詞(3)(A 内に法(1)(A 仮定法(1)(A 使定法(2)(A 中間試験 中間試験問題解説・ 時制の一致と話法 疑問詞と疑問文 否定(1)(A L 名詞構文・無生物自	ではしい。 でさい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) (A LのレベルB) (A LのレベルB) ・特別課題(A Lの (A LのレベルB) のレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後は ださい。進度は、学 図 遠隔授業対応	み、習者の可能を対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、	の語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 「大変動する場合があります。」  「実務経験のある教員による授業を習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高める	
E意点 受業の I アク! 受業計	属性・履 ティブラー: 画 1stQ	積極性を 予書をかか 多書。わか区分 こング 週 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 11週 11週 11週 11週 11週 11週 11週 11	持って授業に参加し 習を大切にしてくだ することは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1)(A 関係詞(2)(A 関係詞(3)(A の定法(1)(A 仮定法(1)(A の定法(2)(A 中間試験問題解説・ 時制の一と疑問文 一ではいて(1)(A を定して(1)(A を定して(1)(A を記して(	ではしい。 でさい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) C (A LのレベルB) (A LのレベルB) (A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後は ださい。進度は、学 図 遠隔授業対応	み、習者の可能を対して、対象のでは、というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	の語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 「上で変動する場合があります。」 「実務経験のある教員による授うでといって変動する場合があります。」 「実務経験のある教員による授うでといって変し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高める	
E意点 受業の 3 アク: 受業計	属性・履 ティブラー: 画 1stQ	積極性を 予習を ・ 7 で ・ 8 週 ・ 7 週 ・ 8 週 ・ 7 週 ・ 8 週 ・ 9 週 ・ 1 0 週 ・ 1 1 2 週 ・ 1 2 週 ・ 1 1 2 週 ・ 1 1 2 週 ・ 1 1 3 週 ・ 1 1 2 週 ・ 1 1 3 週 ・ 1 1 5 週	持って授業に参加し 習を大切にしてくだすること。積極的に ないことは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1)(A 関係詞(2)(A 関係詞(3)(A 内に法(1)(A 仮定法(1)(A 使定法(2)(A 中間試験 中間試験問題解説・ 時制の一致と話法 疑問詞と疑問文 否定(1)(A L 名詞構文・無生物自	ではしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) C (A LのレベルB) C (A LのレベルB) このレベルB) このレベルB) このレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後は ださい。進度は、学 図 遠隔授業対応	み、習者の可能を対して、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では	明定とというでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。  「実務経験のある教員による授業を習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高める	
E意点 受業の 3 アク: 受業計	属性・履 ティブラー: 画 1stQ	積極性を 予書をから 修上の区分 こング 週 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 11週 11週 11週 11月週 11月週 11月週 11月	持って授業に参加してくだすることは早めに教 関を大切にしてくだすることは早めに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(1) (A 関係詞(2) (A 関係詞(3) (A 関係詞(3) (A 伊は、関係詞(A 仮定法(1) (A 仮定法(2) (A 中間試験問題解説・時制の一疑問詞と話法 疑問詞と話法 疑問詞と話法 疑問詞とは(1) (A 在こと(2) (A 名詞構文・無生物記 代名詞(1) (A 規末試験問題解説・ 期末試験問題解説・ 期末試験問題解説・	ではしい。 ださい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) - 特別課題(A Lの (A LのレベルB) - のレベルB) - のレベルB) - のレベルB) - のレベルB) - のレベルB) - のレベルB) - のレベルB) - でしていいB) - でしていいB) - でしていいB) - でしていいB) - でしていいB) - でしていいB) - でしていいB)	ず教科書本文を読ださい。授業後はさい。進度は、学 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	み、習 週文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	明定理解 の語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 「実務経験のある教員による授業を習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなとで習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高める	
注意点 受業の 3 アクラ 受業計	属性・履 ティブラー: 画 1stQ	様型・復 ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	持って授業に参加してくだすることは早めに教 図を大切にしてくだすることは早めに教 図 ICT 利用  授業内容 関係詞(1) (A 関係詞(2) (A 関係詞(3) (A 関係詞(3) (A の定法(1) (A 仮定法試験 中間試験問題解説・時制の一と疑問詞と疑問文 否定(1) (A L 否定(2) (A L 名詞構文・無生物自 代名詞(1) (A 規末試験問題解説・ 明末試験問題解説・ のでは、第一次のでは、第	ではしい。 でさい。授業前に必 授業に参加してくだ な真に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) - 特別課題(A LのレベルB) - のレベルB) - のレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後はさい。進度は、学 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	み、習者の選者の選支文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	明是解 の語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。 「実務経験のある教員による授業を習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなどもないまた。	
注意点 受業の 3 アクラ 受業計	属性・履 ティブラー: 画 1stQ	様子習を ・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	持って授に参加してくだすないとは早めに著することは早めに表して、ででないことは早めに表して、ででないことは早めに表して、でででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ではしい。 でさい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) - 特別課題(A Lの (A LのレベルB) - のレベルB) - のレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後はさい。進度は、学 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 遠隔授業対応 図 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	み、習者の選之文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	明二理解 の語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。  「実務経験のある教員による授業を習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなどもないます。	
注意点 受業の 3 アクラ 受業計	属性・履 ティブラー: 画 1stQ	様子習を ・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	持って授に参加してくだするに、 習を大切に、積極的に対して、にであるにといいでは、 ではいいでは、 ではいいででは、 ではいいででは、 ではいいでは、	ではしい。 でさい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) C (A LのレベルB) では、 (A LのレベルB) のレベルB) では、 (A LのレベルB) では、 (A LのレベルB) では、 (A LのレベルB) では、 (A LのレベルB) では、 (A LのレベルB) には、 (A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後は ださい。進度は、学 □ 遠隔授業対応 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	み、習者 週文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	の語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。  「実務経験のある教員による授業を習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなるなどを習得し、英作文能力を高める	
受業計	属性・履 ティブラー: 画 1stQ 2ndQ	積極性を   予書を分   1 の区分   1 の区   2 週   3 週   4 週   1 3 週   1 0 週   1 1 3 』   1 1 3 。   1 1 3 。 	持って授に参加し 習すないことは早のに教 図 ICT 利用 授業内容 関係詞(2) (A 関係詞(3) (A 関係詞(3) (A 関係詞(3) (A の定法(1) (A 仮定法試験 中間試験問題解説・ 時制の一と疑問文 では、(2) (A の中間試験問題解説・ 時制の一と疑問文 否定(2) (A 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	ではしい。 でさい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) C (A LのレベルB) のレベルB) のレベルB) ・特別課題(A LのレベルB) のレベルB) ・のレベルB) ・代名詞(2)( ・ベルB) A LのレベルB) ・ 代名詞(2)( ・ベルB) A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。授業後は ださい。進度は、学  □ 遠隔授業対応  □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	み、習 週文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	明二里 の語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。    実務経験のある教員による授   実務経験のある教員による授   を習得し、英作文能力を高める   で習得し、英作文能力を高める	
受業計	属性・履 ティブラー: 画 1stQ	様子習を ・ (を)	持ってがます。	ではしい。 でさい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) C (A LのレベルB) では、 (A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。 進度は、学 ださい。 進度は、学 □ 遠隔授業対応 □ □ 遠隔授業対応 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	み、習 週文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	明二里 の語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞うにで変動する場合があります。    実務経験のある教員による授売を習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高める	
注意点 受業の 受業計	属性・履 ティブラー: 画 1stQ 2ndQ	積極性を   予書を	持って対に、	ではしい。 でさい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) C (A LのレベルB) のレベルB) のレベルB) ・特別課題(A LのレベルB) のレベルB) ・のレベルB) ・代名詞(2)( ・ベルB) A LのレベルB) ・ 代名詞(2)( ・ベルB) A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。 進度は、学 ださい。 進度は、学 □ 遠隔授業対応 □ □ 遠隔授業対応 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	み、習 週文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	明二郎 の語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞く復習して使えるようにしましょう。  「実務経験のある教員による授業を習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなを習得し、英作文能力を高めるなどを習得し、英作文能力を高める	
主意点 受業の	属性・履 ティブラー: 画 1stQ 2ndQ	積極性を   予書を	持ってがます。	ではしい。 でさい。授業前に必 授業に参加してくだ な員に質問してくだ A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) A LのレベルB) C (A LのレベルB) C (A LのレベルB) E語 (A LのレベルB) C (A LのレベルB)	ず教科書本文を読ださい。 進度は、学 ださい。 進度は、学 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	み、習 週文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	明二郎 の語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	おきましょう。毎回の授業に必ず辞うにで変動する場合があります。    実務経験のある教員による授養とで習得し、英作文能力を高めるでを習得し、英作文能力を高める	

		9週			引題(態)	(A LのレベルB)		文法・語法・構文を	を習得し、	英作文能力を	高める
		10週	]	演習問 B)	ß題(不定詞 	(1) (2)) (	A Lのレベル	文法・語法・構文を	を習得し、	英作文能力を	高める
		11週	1		問題(不定詞 ₋のレベルB)	(3)・Plus 不定i	司)	文法・語法・構文を	を習得し、	英作文能力を	高める
	4thQ	12週	]	演習問	引題(動名詞)	名詞) (A L のレベル B )		文法・語法・構文を	を習得し、	英作文能力を	高める
	13: 14:		]	演習問	問題(分詞)	(ALのレベルB)		文法・語法・構文を習得し、		英作文能力を高める	
			]	演習問題(比較)		(A LのレベルB) 文		文法・語法・構文を	を習得し、	習得し、英作文能力を高める	
		15週	周 期末記		<b>式験</b>			文法・語法・構文を習得し、		英作文能力を	高める
		16週	]		試験問題解説・演習問題(特殊構文) LのレベルB) 文法・語法・構文を		を習得し、	英作文能力を高める			
モデルコ	アカリキ	ニユラ	ラムの	学習	内容と到達	目標					
分類		1	 分野		学習内容	学習内容の到達目標	<u> </u>			到達レベル	授業週
基礎的能力					英語運用の 基礎となる 知識	聞き手に伝わるよう ーション、音のつな	。 、句・文における がりに配慮して、	る基本的なリズムや 音読あるいは発話	イントネ できる。	2	
						明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。			2		
						中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた 新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適 切な運用ができる。			2		
						中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。			2		
	\ \	· <del>-</del>			日常生活や身近な話りとした発音で話さきる。	題に関して、毎年のでは、毎日のでは、日本ののでは、毎日のでは、毎日のでは、毎日のでは、日本のでは、日本ののでは、毎日のでは、日本ののでは、毎日のでは、毎日のでは、日本ののではのでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののではのでは、日本ののでは、日本ののではのでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののではの	分100語程度の速度 要な情報を聞きとる	ではっき ことがで	2		
	人文・社 科学	ا كما	· <sup>云</sup>   英語	<b>-</b>	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。			2		
						説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。			2		
						平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報 を読み取ることができる。			2		
						日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、 100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。			2		
					母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。			2			
						実際の場面や目的に (ジェスチャー、ア	応じて、基本的/ イコンタクト)を過	なコミュニケーショ 適切に用いることが	ン方略 できる。	2	
評価割合											
定期試験					朝試験	課題・小テスト		合計			
総合評価割合				40	400		160 560				
前期得点					200		80				
後期得点				20	200		80	280			